

9月定例会



動画でご覧いただけます

就学前の子どもは医療費自己負担無料へ

9月定例会は、7日から22日までの16日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は人事案8件、工事請負契約変更案1件、条例案3件、予算案5件、決算認定案5件、報告1件で、すべてを原案のとおり可決しました。

また、議員発議1件を否決しました。

一般質問では6議員が10項目について質問しました。

補正予算

※万円未満四捨五入

令和5年度一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ8億606万円を追加。予算総額14億2285万円。

(全員賛成で可決)

主な補正は次のとおり。

◇子ども家庭センター改修工事

3740万円増額

すべての妊産婦・子育て世帯・子どもへの一体的な相談

令和6年度に策定予定の「宇美町地球温暖化対策実行計画」の前準備として、森林のCO₂吸収源の算定などを行う。



問 令和4年6月に宣言した「ゼロカーボンシティ」が、ようやく動き出した。

支援を行う「子ども家庭センター」を令和6年4月に開設するため、うみハピネスを改修し、相談室・親子の交流スペース・子どもみらい課の事務室を設置する。

◇保育所等給食費支援事業

・保育園、認定こども園

632万円増額

・小規模保育施設、家庭的保育施設

79万円増額

給食材料費高騰分を助成し、栄養バランスや量を保った給食の実施・保護者の負担軽減を図る。

◇地球温暖化対策実行計画策定準備業務委託

100万円増額

令和6年度に策定予定の「宇美町地球温暖化対策実行計画」の前準備として、森林のCO₂吸収源の算定などを行う。



問 令和4年6月に宣言した「ゼロカーボンシティ」が、ようやく動き出した。

計画策定に向けて委員会を設置しないのか。

答 策定委員会を設置予定。

◇地域猫活動支援事業費

128万円増額

ガバメントクラウドファンディング、企業版ふるさと納税を活用し地域猫活動への支援(ワクチン接種代・不妊手術費などへの補助)を拡充する。



問 クラウドファンディングは業者が仲介すると22%手数料がかかる。町に直接寄附なら全額受け取れる。直接寄附してもらおう手だてを考えると、考えられないか。

答 担当課と協力してPR活動に使用したい。



宇美町では地域猫活動に取り組む団体を支援しています



答 企業に対するアプローチが重要と認識している。企業とのマッチングイベントへの参加も検討し調査研究を進める。

◇井野小学校 特色ある教育活動の推進事業

145万円増額

「VRを活用した体験学習発信プロジェクト」と題し、井野山や宇美八幡宮などを360度パノラマカメラで撮影し、歴史学習のツールを作成する。(九州電力包括協定事業)



問 成果品を町のPRに活用することは可能か。

答 担当課と協力してPR活動に使用したい。

工事請負契約変更

令和4年度宇美小学校体育館外壁等改修工事

ひび割れやモルタル浮きが

予定数量より多数判明したため、工事請負額1億2298万円を1億3761万円に変更。(全員賛成で可決)

条例

宇美町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

令和6年4月1日から医療費の自己負担額を小学校就学前までは入院・通院ともに無料。小中学生は入院無料、通院月500円とする。



問 国に対して財源等の手だてを要望しないのか。

答 子育てや子どもの医療費は地域による格差があつてはならないということを発信していきたい。

賛成討論 入江 行政議員

子ども医療費の無料化は、子育て世代の切実な願いである。医療費の自己負担は、軽い負担ではないため、子ども医療費の助成拡充は必要である。(全員賛成で可決)



宇美町運動施設条例の一部を改正する条例

町立相撲場の設置に伴い、施設の名称や利用料金などの規定を整備する。



問 多くの寄附金が集まつて復活した相撲場。今後の利用促進は。

答 宇美町スポーツ協会相撲部や尾上部屋などと協力し、活用や情報発信に努める。(全員賛成で可決)

宇美町ふるさと応援基金条例

ふるさと納税で寄せられた寄附金を魅力あるまちづくりの推進に活用するため、宇美町ふるさと応援基金を設置する。



問 毎年多くの出る目的が、その目的別基金を管理していくのか。

答 個人版ふるさと応援寄附事業の既存のメニューやクラウドファンディングのプロジェクト事業、これらの目的に沿った基金を管理していく。(全員賛成で可決)

選挙管理委員会委員・補充員の選挙

選挙管理委員

- 櫻木 幸弘 氏(再任)
- 村山 八重子 氏(新任)
- 小川 満 氏(新任)
- 伊豆丸 淳子 氏(新任)

選挙管理委員 補充員

- 林 志信 氏(新任)
- 池田 良治 氏(新任)
- 松田 久富 氏(新任)
- 吉本 壽絵 氏(新任)

諮問答申(適任)

人権擁護委員候補者の推薦

- 平島 直美 氏(再任)
- 吉本 壽絵 氏(新任)

(全員賛成で可決)

人事案の同意・承認

固定資産評価審査委員会委員の選任

- 森尾 順策 氏(新任)

(全員賛成で同意)

教育委員会委員の任命

- 金子 辰美 氏(再任)

(全員賛成で同意)

糟屋郡公平委員会委員の選任

- 城戸 清壽 氏(新任)
- 安倍 政明 氏(新任)
- 尾畠 弘典 氏(再任)

(全員賛成で同意)

自治功労者表彰候補者の推薦

- 民生委員・児童委員を令和4年11月30日までの23年間に職されたことに対する表彰。
- 土生 政勝 氏

(全員賛成で承認)

議員発議

健康保険証廃止の見直しを求めめる意見書

- 提出者 入江 行政議員
- 賛成者 鳴海 圭矢議員
- 丸山 康夫議員

反対討論 黒川 悟 議員

医療DX推進のため確実に実行するべき。

賛成討論 鳴海 圭矢議員

トラブル解消、医療現場の混乱を避けるための時間の猶予が必要である。

反対討論 安川 禎幸議員

限度額認定などの申請が必要になり、医療費適正化にも大きなメリットがある。(賛成少数で否決)